

■農業委員の推薦・応募の状況（最終公表：令和8年2月9日～3月19日受付分）

受付番号	区分	被推薦者・応募者							推薦者・推薦団体			推薦又は応募の理由		
		氏名	職業	年齢	性別	主な経歴	農業経営等の状況		認定農業者	氏名又は団体名等	職業又は団体の目的		年齢又は代表者等の氏名	
1	推薦	すずき のぼる 鈴木 登	農業	71	男	・昭和48年～令和4年10月 鹿沼工業団地(株)サンテック勤務 ・平成26年4月～ 北半田地区土地改良区理事 ・平成27年4月～ 北半田地区土地改良区理事長 ・令和3年4月～ 鹿沼市土地改良区北半田地区委員会委員長 ・令和5年7月～ 鹿沼市農地利用最適化推進委員	耕作面積 11,200㎡	主な作物 水稲	他産業への 従事日数/月 —	非該当	清洲地区自治会 協議会	清洲地区内の自治会の連絡協調と相互の親睦を図り、もって地域の発展と住民の福祉向上に寄与することを目的とする。	会長 大森 一男	被推薦者は、専業農家として経験を積むとともに、遊休農地の借り入れを積極的に進めて規模拡大を図り、地域の中核農家として活躍しており、地域住民の信頼も厚い。 また、土地改良区の役員として土地改良区合併を挟み10年以上の経験もあり、現在農地利用最適化推進委員も担っているため、地域の農地や農家の事情についても精通している。 以上のことから、農地の担い手への集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規の促進など、農地利用の最適化を推進する農業委員会に大いに貢献できる者であると考え推薦する。
2	推薦	おおもり ようこ 大森 用子	会社役員 兼農業	76	女	・平成16年9月～令和8年3月 農業生産法人お福分けファーム ・平成5年3月～15年3月 永野むらづくり21特産振興会副会長 ・平成6年1月～25年11月 民生委員児童委員(主任児童委員) 平成13年4月～15年3月 とちぎ女性問題研究会鹿沼支部長 ・平成14年4月～26年3月 栃木県家庭教育オピニオンリーダー連合会栗野支部長 ・平成15年4月～令和2年3月 永野むらづくり21特産振興会会長 ・平成17年4月～25年3月 永野地区青少年育成市民会議会長 ・平成18年4月～24年3月 鹿沼市政策評価委員(副委員長21年～24年) ・平成18年4月～30年3月 かめまブランド評価委員 ・平成18年11月～24年11月 鹿沼市次世代育成支援対策推進協議会委員 ・平成19年11月～25年6月 鹿沼そば振興会会長 ・平成26年7月～ 鹿沼市農業委員	耕作面積 12,500㎡	主な作物 露地野菜	他産業への 従事日数/月 10日/月	非該当	永野地区自治会 協議会	永野地区内の自治会の連絡協調と相互の親睦を図り、もって地域の発展と住民の福祉向上に寄与することを目的とする。	会長 毛束 和弘	被推薦者は、現在鹿沼市農業委員として地域の耕作放棄地等の解消や農業指導等に積極的に取り組み、大きな成果を挙げている。また、農業団体をはじめ民生委員や青少年育成市民会議等、各種団体の要職を歴任し、地域住民の信望も厚い。 このようなことから、農地の担い手への集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進など、農地利用の最適化を推進する農業委員会に大いに貢献できるものであると考え推薦する。
3	推薦	たのい こうぞう 田野井 晃造	農業	72	男	・昭和48年 新規就農 ・昭和50年 鹿沼市青少年4Hクラブ会長 ・平成29年 見野土地改良区理事 ・令和2年7月～5年7月 鹿沼市農地利用最適化推進委員 ・令和3年 見野地区委員会委員 ・令和5年7月～ 鹿沼市農業委員	耕作面積 35,000㎡	主な作物 そば	他産業への 従事日数/月 —	該当	見野自治会	市民としての自覚と責任及び会員相互の信頼と協力に基づき、やすらぎと潤いに満ちたより良い地域共同社会を創造し、地域住民の福祉の向上と、安全安心な住みよい街作りを行う。	会長 伊藤 秀雄	被推薦者は、昭和48年に就農以来、そば栽培専業農家として経験を積み、中核的農家として活躍している。 近年は、地元土地改良区理事を務めており、農業後継者の指導をはじめ、地域の農地や農家の事情についても精通している。 また、見野・富岡・下遠部環境整備協議会の委員として、地域の環境整備や耕作放棄地の解消に向けて力を発揮している。 以上のことから、農地の担い手への集積・集約化、遊休農地の発生防止など、農地利用の最適化を推進する農業委員として引き続き推薦する。
4	推薦	ねもと えいいち 根本 英一	農業	71	男	・昭和48年4月 アーレスティ栃木入社兼業で農業に従事 ・令和元年5月 アーレスティ栃木退社専業農家となる ・平成28年4月～令和7年4月 思川土地改良区委員 ・令和5年7月～ 鹿沼市農地利用最適化推進委員 ・令和7年12月 粕尾地区民生委員	耕作面積 68,605㎡	主な作物 水稲 施設野菜(ニラ)	他産業への 従事日数/月 —	該当	粕尾地区自治会 協議会	粕尾地区の自治会及び各種団体との連絡調整と相互の親睦を図り、もって地域の発展と住民の福祉の向上に寄与することを目的とする。	会長 須藤 宏	農業に関する見識を有し、農地等の利用の最適化の推進及び農業委員会の所掌に関する職務を適切に遂行できる。

■農業委員の推薦・応募の状況（最終公表：令和8年2月9日～3月19日受付分）

受付番号	区分	被推薦者・応募者							推薦者・推薦団体			推薦又は応募の理由			
		氏名	職業	年齢	性別	主な経歴	農業経営等の状況		認定農業者	氏名又は団体名等	職業又は団体の目的		年齢又は代表者等の氏名		
5	推薦	たけざわ やすし 竹澤 靖	畜産業	59	男	<ul style="list-style-type: none"> 平成3年3月 鹿沼市農業協同組合入職 平成13年4月 新規就農 平成29年7月～令和2年7月 鹿沼市農地利用最適化推進委員 令和2年7月～現在 鹿沼市農業委員 令和5年10月～現在 独立行政法人農業者年金基金運営評議会委員 	耕作面積	86,900㎡	該当	板荷地区自治会協議会	板荷地区内の自治会及び各種団体との連絡協調と相互の親睦を図り、もって地域の発展と住民の福祉向上に寄与すること。	会長 野中 一美	<p>被推薦者は、平成3年北里大学大学院獣医畜産学専攻を卒業後、鹿沼市農業協同組合（現 かみつが農業協同組合）に入職、10年間の農協職員としての経験を積んだ後、平成13年に酪農家であった父の跡を継ぐために農協を退職し、和牛の畜産農家として新規就農し、今日に至っている。</p> <p>板荷地区学校運営協議会会長として、小中学校の統合再編に向けて尽力するなど、地域でも信頼が厚い。また、令和6年3月に設立された板荷地区圃場整備推進委員会・営農検討部会の役員として、地域の農地を含めた環境向上に非常に熱心である。さらに、現在進行中の「板荷地区地域づくり」においても、耕作放棄地解消に向けて尽力している。</p> <p>以上のことから、農地の担い手への集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進など、農地利用の最適化を推進する農業委員会に大いに貢献できる者であると考え推薦する。</p>		
							主な作物	和牛繁殖						他産業への 従事日数/月	—
							耕作面積	24,800㎡						耕作面積	3,000㎡
主な作物	水稻	他産業への 従事日数/月	—												
耕作面積	32,500㎡	耕作面積	84,000㎡	非該当	白桑田自治会	地域内の連絡協調と住民相互の親睦を図り、もって地域の発展と福祉向上に寄与することを目的とする。	会長 福田 康則	<p>被推薦者は、平成6年に新規就農以来、32年近く真摯に農業に取り組み、水稻やいちご栽培農家として着実に経験を積んでいる。</p> <p>令和元年4月から令和7年3月まで、地域の土地改良に取り組み、農業の発展と持続的な農業経営を支える役割を果たしていた。また、かつては、市消防団第9分団に所属し、分団長を務めるなど、地域防災活動にも長年尽力し、地域での人望も厚い。</p> <p>以上のことから、農地の担い手への集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進など、農地利用の最適化を推進する農業委員会に大いに貢献できる者であると考え推薦する。</p>							
主な作物	野菜（ナス、キュウリ、玉ねぎ）	他産業への 従事日数/月	10日/月												
耕作面積	84,000㎡	耕作面積	32,500㎡						該当	南摩地区自治会協議会	南摩地区内の自治会の連絡協調と相互の親睦を図り、もって地域の発展と住民の福祉向上に寄与する事を目的とする。	会長 阿久津 精一	<p>被推薦者は、平成6年に新規就農以来、32年近く真摯に農業に取り組み、水稻やいちご栽培農家として着実に経験を積んでいる。</p> <p>令和元年4月から令和7年3月まで、地域の土地改良に取り組み、農業の発展と持続的な農業経営を支える役割を果たしていた。また、かつては、市消防団第9分団に所属し、分団長を務めるなど、地域防災活動にも長年尽力し、地域での人望も厚い。</p> <p>以上のことから、農地の担い手への集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進など、農地利用の最適化を推進する農業委員会に大いに貢献できる者であると考え推薦する。</p>		
主な作物	水稻 いちご	他産業への 従事日数/月	—												
耕作面積	84,000㎡	耕作面積	84,000㎡	非該当	白桑田自治会	地域内の連絡協調と住民相互の親睦を図り、もって地域の発展と福祉向上に寄与することを目的とする。	会長 福田 康則	<p>被推薦者は、農家として経験を積みながら、遊休農地を積極的に借り入れて規模拡大を図り、地域の中核農家として活躍している。</p> <p>以上のことから、農地利用の最適化を推進する農業委員会に大いに貢献できる者であると考え推薦する。</p>							
主な作物	水稻	他産業への 従事日数/月	—												
耕作面積	84,000㎡	耕作面積	84,000㎡												
9	推薦	まつい けんきち 松井 研吉	農業	76	男	<ul style="list-style-type: none"> 平成11年8月～令和2年3月 希望の家勤務 平成29年7月～令和5年7月 鹿沼市農地利用最適化推進委員 令和5年7月～現在 鹿沼市農業委員 令和7年12月 町田土地改良区準備委員長 	耕作面積	84,000㎡	非該当	白桑田自治会	地域内の連絡協調と住民相互の親睦を図り、もって地域の発展と福祉向上に寄与することを目的とする。	会長 福田 康則	<p>被推薦者は、農家として経験を積みながら、遊休農地を積極的に借り入れて規模拡大を図り、地域の中核農家として活躍している。</p> <p>以上のことから、農地利用の最適化を推進する農業委員会に大いに貢献できる者であると考え推薦する。</p>		
							主な作物	水稻						他産業への 従事日数/月	—
							耕作面積	84,000㎡						耕作面積	84,000㎡

■農業委員の推薦・応募の状況（最終公表：令和8年2月9日～3月19日受付分）

受付番号	区分	被推薦者・応募者							推薦者・推薦団体			推薦又は応募の理由
		氏名	職業	年齢	性別	主な経歴	農業経営等の状況		認定農業者	氏名又は団体名等	職業又は団体の目的	
10	推薦	こばやし かずお 小林 和夫	農業	70	男	・昭和52年4月 税理士法人黒本会計事務所入所 ・令和3年9月 税理士法人黒本会計事務所退所 ・令和5年7月～現在 鹿沼市農業委員	耕作面積 20,000㎡ 主な作物 水稻 露地野菜 他産業への 従事日数/月 —	該当	加蘇地区自治会 協議会	加蘇地区の自治会長で構成し、自治会の連絡協調と相互の親睦を図り、地域の発展と住民の福祉向上に寄与することを目的とする。	会長 小林 俊明	被推薦者は、農業後継者への指導に積極的に取り組み、担い手農家から大きな信頼を得ている。また、農業活動等を通じて、地域の農地や農家の事情についても精通している。その他にも、過去には自治会長なども務め、地域住民からの人望も厚い。 現在、農業委員を務めており、引き続き農業委員として地域のために尽力してほしい。
11	推薦	あんじょう よしこ 安生 芳子	農業	70	女	・昭和48年～52年 上都賀農業協同組合勤務 ・昭和52年 就農 ・平成22年 栃木県女性農業士 ・令和2年7月～現在 鹿沼市農業委員	耕作面積 186,067㎡ 主な作物 水稻 麦 トマト 他産業への 従事日数/月 —	該当	南押原地区自治 会連絡協議会	南押原地区内の自治会の連絡調整と相互の親睦を図り、もって地域の発展と住民の福祉向上に寄与することを目的とする。	会長 井上 一久	被推薦者は、高校卒業と同時に上都賀農業協同組合に入職し、昭和52年に退職と同時に就農した。平成20年から4年間、JAかみつがハウスマト婦人部長を務めるなど、一貫して農業に携わっており、平成22年には栃木県女性農業士の認定を受けるなど、地域の農業発展のために活躍している。 鹿沼市の農業、農村を取り巻く高齢化や担い手不足といった厳しい状況を和らげるために、これからの農業のあり方、方向性を真剣に考え、地域のために尽力していきたいとの強い信念を持って農業委員を希望している。 被推薦者のまじめで積極的な姿勢、進んで学習しようという意欲、それを地域に還元してくれるそのやり方は大変魅力である。 以上のことから、農地の担い手への集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進など、農地利用の最適化を推進する農業委員会に大いに貢献できる者であると考え推薦する。
12	推薦	おおおい ひであき 大類 英明	農業	58	男	・平成18年8月 就農 ・平成29年7月～現在 鹿沼市農地利用最適化推進委員 ・令和2年～4年 鹿沼市認定農業者協議会会長 ・令和3年～5年 鹿沼地域農業青色申告会鹿沼支部監事 ・令和4年 栃木県農業士認定	耕作面積 35,000㎡ 主な作物 水稻 いちご 他産業への 従事日数/月 —	該当	南押原地区自治 会連絡協議会	南押原地区内の自治会の連絡調整と相互の親睦を図り、もって地域の発展と住民の福祉向上に寄与することを目的とする。	会長 井上 一久	被推薦者は、平成18年に就農以来、いちご栽培に携わってきた長年の経験から、地域のいちご栽培農家の指導的立場にある。相手の話に真摯に耳を傾け、問題・課題の解決に時間をいとわないで取り組むため、人望も厚い。 また、磯町発祥の若者グループ「磯GO！みらいの会」の中心メンバーとして、衰退傾向にある地域農業を活性化するための調査研究を主導するなど、地域内外の若者のまとめ役としても活躍している。 その他にも、鹿沼市認定農業者協議会会長、鹿沼地域農業青色申告会鹿沼支部監事などを歴任し、令和4年には栃木県農業士の認定を受け、農業に対して並々ならぬ情熱を持っている。 以上のことから、農地の担い手への集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進など、農地利用の最適化を推進する農業委員会に大いに貢献できる者であると考え推薦する。
13	推薦	ふくだ あきら 福田 朗	団体職員 兼農業	64	男	・昭和55年4月 財団法人鹿沼市農業公社（現公益財団法人鹿沼市農業公社）入職 ・令和4年3月31日 定年退職、同年4月1日～現在 再雇用 ・平成9年12月 下沢引田土地改良区理事 ・平成22年4月～令和3年3月 下沢引田土地改良区事務局長 ・令和2年7月～現在 鹿沼市農地利用最適化推進委員 ・令和3年4月 鹿沼市土地改良区総代	耕作面積 25,400㎡ 主な作物 水稻 他産業への 従事日数/月 21日/月	該当	東大芦地区自治 会協議会	東大芦地区内の自治会の連携協調と相互の親睦を図り、もって地域の発展と住民の福祉の向上に寄与することを目的とする。	会長 竹澤 則男	被推薦者は、農地利用最適化推進委員として活動しており、地域の農地や農家の事情に精通している。 鹿沼市農業公社に勤務しながら、兼業農家としても永年農業に従事し、担い手農業者と強い連携をもって活動している。また、多面的交付金の活動組織である下沢引田農村環境保全の会の事務局長として、中心的な役割で活動している。 地域の方からの人望が厚く、責任感が強く、農地の担い手への集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進など、農地利用の最適化を推進する農業委員会に大いに貢献できる者であると考え推薦する。
14	推薦	さいとう ただし 齋藤 忠	運転手兼 農業	70	男	・平成11年8月 鹿沼環境美化センター入社 ・平成29年9月 サンエコーサーマル(株)定年退社 ・平成30年～令和2年 日向土地改良区理事、日向地域保全の会代表	耕作面積 5,000㎡ 主な作物 水稻 他産業への 従事日数/月 22日/月	非該当	東大芦地区自治 会協議会	東大芦地区内の自治会の連携協調と相互の親睦を図り、もって地域の発展と住民の福祉の向上に寄与することを目的とする。	会長 竹澤 則男	被推薦者は、地域の農地や農業の事情に精通している。地域住民からの人望も厚く、農地の担い手への集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進など、農地利用の最適化を推進する農業委員会に大いに貢献できる者であると考え推薦する。

■農業委員の推薦・応募の状況（最終公表：令和8年2月9日～3月19日受付分）

受付番号	区分	被推薦者・応募者							推薦者・推薦団体			推薦又は応募の理由
		氏名	職業	年齢	性別	主な経歴	農業経営等の状況		認定農業者	氏名又は団体名等	職業又は団体の目的	
15	推薦	たじま みのる 田島 穰	農業	64	男	・昭和57年4月 就農 ・令和4年8月31日 千渡土地改良区換地・評価副委員長並びに営農委員	耕作面積 113,000㎡ 主な作物 水稲 麦 里芋 野菜等 他産業への 従事日数/月 —	該当	千渡自治会	市民としての自覚と責任及び会員相互の信頼と協力に基づき、やすらぎと潤いにおいに満ちたよりよい地域共同社会を創造し、地域住民の福祉の向上と、住みよい街づくりを図ることを目的とする。	会長 福田 和也	被推薦者は、昭和57年4月に就農以来、稲作・畑作農家として営農に励むとともに、栽培技術の向上や農業経営に研鑽を重ね、里芋などの地域の特産品となる作物の普及などに精力的に取り組んでいる。 また、若い営農者への栽培技術の普及に取り組み、地元のみならず広範な地域でのリーダー的存在としてリスペクトされている。 さらに、近年は営農が困難となった農地の集約にも取り組み、耕作の受委託方式などの推進により営農面積拡大などに取り組んでいる。 以上の取り組みの他、千渡地区では現在土地改良事業が進行中であり、その中で換地・評価委員や営農委員を務めるなど、国や自治体が進めている農業政策における農地の集積などにも取り組んでいる。農業委員候補者として申し分ない資質を有していると判断されることが、推薦の主な理由である。
16	応募	かみやま たくや 神山 卓也	農業	57	男	・平成6年4月 新規就農 ・令和3年 栃木県農業士 ・令和2年7月～現在 鹿沼市農業委員	耕作面積 40,600㎡ 主な作物 水稲 花卉(スプレーマム) 他産業への 従事日数/月 —	該当	—	—	—	長年、粟野地区で営農を続けており、また市農業委員としても活動を続けてきた。当地区においても、近年の高齢化による担い手不足やそれに伴う耕作放棄地の増加を肌で感じており、強い危機感を持っている。 これまでの経験を活かし、地域の人達の協力も得ながら、農地利用の最適化を推進し、よりよい地域農業の発展に貢献したいと考えている。
17	推薦	そうとめ やえこ 早乙女 八重子	園芸用土 製造業兼 農業	67	女	・昭和54年4月～60年3月 社会福祉法人津田福祉会津田保育園勤務 ・昭和60年4月 自営就農 ・令和5年7月～現在 鹿沼市農業委員 ・令和7年4月 交通安全協会北犬飼支部長	耕作面積 9,500㎡ 主な作物 水稲 他産業への 従事日数/月 25 日/月	非該当	上石川2区自治会	市民としての自覚と責任及び会員相互の信頼と協力に基づき安らぎと潤いに満ちた地域社会を創造し、住み良いまちづくりを図ることを目的とする。	会長 谷中 正幸	令和5年7月に市農業委員に就任して以来、積極的に職務を行い、地域の模範となる活躍をしている。自治会として満場一致で推薦する。
18	推薦	なかだ ゆうこ 仲田 裕子	農業	58	女	・昭和61年4月～平成4年3月 美容室TAKAOの店 ・平成13年4月～平成20年6月 特別養護老人ホーム ハーモニー ・平成20年7月～ 就農 ・平成30年1月～ 栃木県女性農業士 ・令和5年7月～現在 鹿沼市農業委員	耕作面積 26,000㎡ 主な作物 いちご 他産業への 従事日数/月 —	該当	北押原地区自治会協議会	北押原地区内の自治会の連絡協調と相互の親睦を図り、もって地域の発展と住民の福祉向上に寄与することを目的とする。	会長 関口 正一	被推薦者は、平成20年に就農し、いちご農家として経験を積んでいる。また、平成30年から栃木県女性農業士として活動し、その取り組みを通して地域の農地や農家の事情についても精通しており、地域住民からの人望も厚い。 以上のことから、農地の担い手への集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進、農地利用最適化の推進など、これからの鹿沼市の農業振興及び農業委員会に大いに貢献できる者であると考え推薦する。

■農業委員の推薦・応募の状況（最終公表：令和8年2月9日～3月19日受付分）

受付 番号	区 分	被推薦者・応募者							推薦者・推薦団体			推薦又は応募の理由	
		氏名	職業	年齢	性別	主な経歴	農業経営等の状況		認定農業者	氏名又は団体名等	職業又は団体の目的		年齢又は代表者等の氏名
19	推 薦	すどう ゆきお 須藤 幸雄	測量技師 兼農業	69	男	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和52年4月 新規就農 ・平成2年7月 (有)小森測量設計入社 ・平成25年4月～28年3月 柿内堰土地改良区副理事長 ・平成28年4月～31年3月 柿内堰土地改良区監事 ・令和5年7月～現在 鹿沼市農地利用最適化推進委員 	耕作面積	4,400㎡	非該当	北押原地区自治 会協議会	北押原地区内の自治会の連絡協 調と相互の親睦を図り、もって地域 の発展と住民の福祉向上に寄与す ることを目的とする。	会長 関口 正一	<p>被推薦者は、昭和52年に就農以来、兼業農家として経験を積み、現在は鹿沼市農地利用最適化推進委員として活躍している。</p> <p>今までの経験を活かし、農地の担い手への集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進など、農地利用の最適化を推進する農業委員会に大いに貢献できる者であると考え推薦する。</p>
							主な作物	露地野菜					
							他産業への 従事日数/月	10日/月					